

石川県立白山青年の家及び石川県立白山ろく少年自然の家の平成24年度管理状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	財団法人白山市地域振興公社 理事長 新 正孝
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> ・職員接遇研修会の実施 職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 <ul style="list-style-type: none"> ・利用団体アンケートの実施（198通） ・利用者ニーズの反映（食堂の後片付け表示の取替など）
利用の促進に関する業務	自主事業等の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・白山青年の家：地域交流事業「さとやまサロン」の実施（6回/242名参加） ・白山ろく少年自然の家「家族自然塾」を実施（6回/103名参加） 受入団体への出前講座の実施（49団体/3,879名受講） 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの内容の充実 体験活動プログラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども自然学校の開催（34プログラム/1,356名参加）
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 <ul style="list-style-type: none"> ・使用承認の件数（（2）②参照） ・使用料の収入実績（（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・白山青年の家（特別研修棟 屋根修繕など） ・白山ろく少年自然の家（グリーン広場の外灯灯具取替など）
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の職員連絡体制・配置体制、危機管理マニュアルの見直し・作成、避難訓練の実施 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

施設名	指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
白山青年の家	総利用者数 (人)	23,315	22,101	94.8%	小松市の青少年教育施設がリニューアルオープンしたことによる宿泊利用団体の減少など
白山ろく少年自然の家	総利用者数 (人)	20,164	18,731	92.9%	

②使用承認等の状況

	承認件数	
白山青年の家	250	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし
白山ろく少年自然の家	191	〃

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設名		収入額	減免額	減免理由
白山青年の家	宿泊料	5,175千円	—	
	食事料	14,183千円	—	
	冷暖房料	719千円	—	
白山ろく少年自然の家	食事料	14,633千円	—	
	寝具料	1,641千円	—	
	暖房料	263千円	—	
	スキー用具料	424千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

		収入		支出	
白山青年の家	管理料	37,407	人件費	25,360	
	利用料収入	20,077	光熱水費	7,016	
	その他	4,200	修繕費	1,130	
			設備保守	2,837	
			食材費	9,116	
			その他	14,206	
	小計	61,684	小計	59,665	
白山ろく少年自然の家	管理料	30,096	人件費	18,678	
	利用料収入	16,961	光熱水費	4,205	
	その他	3,646	修繕費	1,683	
			設備保守	1,431	
			食材費	9,145	
			その他	12,445	
	小計	50,703	小計	47,587	
合計	112,387	合計	107,252		
収支差額	5,135				

※2施設あわせて指定しているため、管理料は合算して支払っている。

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数 白山青年の家 80件・白山ろく少年自然の家118件）

施設名	項目	回答			
		良い	概ね良い	やや悪い	悪い
白山青年の家	利用者サービス	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	施設の維持管理	68.8%	30.0%	1.2%	0.0%
白山ろく少年自然の家	利用者サービス	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
	施設の維持管理	35.1%	63.2%	1.7%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

施設名	内容	対応
白山青年の家	いつも丁寧に対応してくれて感謝している。	—
	洗面所に雑巾を常備してほしい。掃除用具が不足している。	洗面所をはじめ、各コーナに雑巾など掃除用具を増やした。
白山ろく少年自然の家	知識が豊富で説明がていねいでわかりやすかった。	—
	2階男子トイレで水が流れ続けているところがあった。	速やかに点検し、修繕した。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成24年6月	(白青)各階宿泊室の消防設備誘導灯バッテリーの故障	修理
平成24年10月	(白青)特別研修棟の屋根剥離	修理
平成24年6月	(白山ろく)除雪機キャタピラーの不具合	取替
平成25年3月	(白山ろく)グリーン広場の外灯灯具破損	取替

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。・体験活動プログラムの充実、ホームページの充実など利用促進に努めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・施設の修繕等に適切に対応している。・施設内は常に清潔に保たれており、作品掲示を工夫するなど学習環境作りに努めている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・適切な職員の配置がなされている。（繁忙期における職員補充など）・緊急時の対応計画や連絡体制等が定められ、安全対策が適切である。・個人情報保護や宿直業務など、適切な管理運営がなされている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none">・仕様書等に基づく適切な管理運営がなされており、利用者が快適に過ごすための環境作りに積極的に取り組まれている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

閑散期（特に秋・春先）の利用促進に向けたプログラム開発とさらなるPR。